

広島市消防団事務処理要綱

昭和55年	4月	1日	制定
昭和58年	4月	1日	一部改正
昭和59年	4月	1日	一部改正
昭和62年	10月	1日	一部改正
平成5年	2月	1日	一部改正
平成6年	4月	1日	一部改正
平成6年	11月	30日	一部改正
平成8年	4月	1日	一部改正
平成17年	4月	25日	一部改正
平成18年	8月	1日	一部改正
平成22年	4月	1日	一部改正
平成25年	4月	1日	一部改正
平成26年	6月	1日	一部改正
平成27年	4月	1日	一部改正
平成29年	3月	23日	一部改正
平成30年	4月	1日	一部改正
平成31年	4月	1日	一部改正
令和元年	7月	1日	一部改正
令和元年	12月	14日	一部改正
令和3年	4月	1日	一部改正
令和4年	3月	24日	一部改正

(目的)

第1条 この要綱は、消防団の事務を適正かつ能率的に遂行するため、必要な事項を定めるものとする。

(事務局の組織、消防団事務局及び分団別の定員)

第2条 消防団事務局に事務局女性消防隊を置く。

2 事務局女性消防隊に隊長を置く。

3 事務局女性消防隊は、女性消防団員で組織する。

4 事務局及び分団別の定員は、別表1のとおりとする。

(採用)

第3条 分団長、事務局女性消防隊長又は団長が指名した者（以下「分団長等」という。）は、入団を希望する者に対し、原則として面接を行い、広島市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例（昭和42年

条例第29号) (以下「条例」という。) に定める要件を備えていることを確認したうえ、採用が適正と認められる者を団長に推薦するものとする。

2 分団長等は、推薦に際して次の書類を団長に提出するものとする。

ただし、本市の基本団員を退職し、その翌日から機能別団員として入団を希望する者を推薦する場合は、採用申請書(第1号様式)、写真3枚及び採用副申書(第2号様式)のみの提出とすることができる。

(1) 採用申請書(第1号様式)

入団を希望する者が作成し、住民票の写し(世帯員の一部)又は別表2に掲げる書類の写しを1部、本市区域外に居住地を有する者は、これに加え別表3に掲げる書類の写しを1部、資格調査票1部、写真3枚(本書貼付分除く。)及び振替口座が確認できる書類を添付する。

(2) 採用副申書(第2号様式)

分団長等が作成し、前号の採用申請書に添付する。

(3) 面接補助票(第3号様式)

面接時に分団長等が作成し、前号の採用副申書に添付する。

3 団長は、前項の書類を受理したときは、その書類を審査し、採用が適正であると認める場合は、承認申請書(第4号様式)により市長の承認を得て、任命するものとする。

(団長の推薦)

第4条 団長の推薦は、原則として分団長以上の階級にある者のうちから分団長以上会議に諮って決定し、推薦書(第5号様式)に履歴書(第6号様式)を添えて、市長に提出するものとする。

(階級昇任・降任)

第5条 副団長、分団長、副分団長、部長及び班長への階級昇任は、原則として次のとおりとする。

(1) 副団長

分団長の階級にある者のうちから、分団長以上会議に諮って推薦者を決定し、任用申請書（第7号様式）に、推薦書（第5号様式）を添えて、団長に提出する。

(2) 分団長

班長以上の階級にある者のうちから、分団会議又は事務局女性消防隊会議に諮って推薦者を決定し、任用申請書（第7号様式）に、推薦書（第5号様式）を添えて、団長に提出する。

(3) 副分団長、部長及び班長

分団長等が所属消防団員の中から適任者を選出し、任用申請書（第7号様式）を団長に提出する。ただし、昇任に当たっては、原則として1階級累進とする。

2 分団長等は、所属消防団員で降任させる必要があるときは、任用申請書（第7号様式）を、団長に提出するものとする。

3 団長は、前2項の申請書を受理したときは、承認申請書（第4号様式）により市長の承認を得て、任命するものとする。

（役付消防団員の任期）

第6条 班長以上の階級にある消防団員（以下「役付消防団員」という。）

の任期は、4年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により任命された役付消防団員の任期は、前任者の残任期間とする。

（退職）

第7条 消防団員が、退職（定年、死亡又は条例第5条第2項各号に該当するに至った場合を除く。）しようとするときは、退職時の階級に応じて次のとおりとする。

(1) 団長

市長に退職願（第8号様式）を提出し、承認を得るものとする。

(2) 副団長

退職願（第8号様式）を他の副団長を経由して団長に提出し、承認を得るものとする。

(3) 分団長

退職願（第8号様式）を副団長を経由して団長に提出し、承認を得るものとする。

(4) 副分団長以下の消防団員

退職願（第8号様式）を分団長等を経由して団長に提出し、承認を得るものとする。

2 前項2号、3号、4号の場合にあつては、副団長及び分団長等は、退職副申書（第9号様式）を添えて、団長に提出するものとする。なお、定年又は死亡に至った場合は、退職副申書（第9号様式）のみ団長に提出するものとする。

3 退職に際し、退職報償金の受給権者は、退職所得の受給に関する申告書及び口座振替依頼票を提出するものとする。なお、死亡による退職の場合は、その者の遺族の口座振替依頼票、戸籍謄本、申立書及び印鑑証明書等受給資格を有することを証明する書類を提出するものとする。

4 団長は、第1項（1号を除く。）の退職願又は第2項の退職副申書を受理したときは、第10号様式により市長に報告するものとする。

(任用、退職の時期)

第8条 消防団員の任用は、原則として毎月1日とする。

2 一般退職は、原則として毎月末日とする。

3 任用申請書、退職副申書、退職願い等の必要書類は、特別な事情がある場合を除き、任用又は退職を希望する日の20日前までに提出するものとする。

(定年)

第9条 消防団員(機能別団員を除く。)の階級別定年は、次のとおりとする。

(1) 団長	70歳
(2) 副団長	67歳
(3) 分団長以下の消防団員	65歳

2 消防団員は、定年に達したときは、定年に達した日以後における最初の3月31日に退職する。

ただし、退職の翌日に団長又は副団長に昇任する者はこの限りでない。

3 機能別団員の定年は、広島市消防団機能別団員制度実施要綱において定める。

(消防団員名簿)

第10条 団長は、消防団員名簿(第11号様式)を2部作成し、団事務局で保管するとともに、消防局長に1部提出するものとする。

2 消防団員は、消防団員名簿に記載された住所、氏名、職業、電話番号、家族状況等に変更を生じたときは、次の書類を添付し、速やかに団長に届出なければならない。

(1) 居住地が本市の区域外から区域内に移った場合は、別表2に掲げる

書類の写し

(2) 居住地が本市の区域内から区域外に移った場合は、別表 3 に掲げる書類の写し

3 団長は、前項の届出があったときは、速やかに消防団員名簿を整理するとともに消防局長に報告しなければならない。

(出務報告)

第 1 1 条 分団長等は、所属消防団員が水火災等に出動したときは、出動消防団員数を、所轄消防署の現地指揮者に報告するとともに、事後速やかに出務報告書（第 1 2 号様式）を団長に提出しなければならない。

2 分団長等は、訓練その他の行事に所属消防団員を出務させるときは、事前に団長の承認を得るとともに、事後速やかに出務報告書を提出しなければならない。

(在団証明)

第 1 2 条 団長は、所属消防団員（退職消防団員を含む。）から在団証明申請（第 1 3 号様式）があった場合は、在団証明書（第 1 4 号様式）を発行するものとする。この場合、団員証又は別表 2 に掲げる書類のいずれかにより、申請者の本人確認を行うものとする。ただし、対面で確認することにより消防団員本人に相違ないことが明らかと判断できる場合は、この限りではない。

(表彰上申)

第 1 3 条 分団長等は、所属消防団員で広島市消防表彰条例（昭和 2 4 年 4 月 1 日条例第 1 5 号）第 2 条及び第 6 条、日本消防協会表彰規程（平成 2 6 年 2 月 2 8 日）第 2 条及び同条第 9 号並びに公益財団法人広島県消防協会定款（平成 2 4 年 4 月 1 日）第 4 条第 4 号に該当し、表彰する

ことが適当と認められるときは、所定の様式により団長に上申するものとする。

附 則

- 1 この要綱は、昭和55年4月1日から施行する。
- 2 第8条で定める定年中、昭和55年3月31日現在、団長の職にあるものは75歳、副団長及び支部長の職にある者は70歳、副支部長の職にある者は65歳とする。
- 3 昭和55年4月1日、広島市消防団の条例及び規則の一部改正に伴い、同年4月1日付辞令を要する者のうち、新規採用者及び昇降任者以外の者で、同年3月31日現在の在職者にあつては、新組織による辞令を交付されたものとみなす。
- 4 広島市消防団員の任用、定年及び分団定数等に関する規程（昭和48年3月31日広島市消防団訓令第1号）は廃止する。

附 則

- 1 この要綱は、昭和58年4月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行の際、現に団長の職にある者（昭和55年3月31日以後引き続き団長の職にある者を除く。）の定年は、改正後の広島市消防団事務処理要綱第8条第1号の規定にかかわらず、72歳とする。

附 則

この要綱は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和62年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成5年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成6年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成17年4月25日から施行する。
- 2 第8条の規定は、旧佐伯郡湯来町の消防団員で編入の日に佐伯消防団員に任用された者については、平成18年3月31日までの間、適用しない。
- 3 別表佐伯消防団の項中事務局の定数は平成19年3月31日まで、水内、上水内及び砂谷分団の定数は、平成23年3月31日までの間、適用しない。

附 則

- 1 この要綱は、平成18年8月1日から施行する。
- 2 別表佐伯消防団の項中事務局の定数は当分の間、適用しない。

附 則

- 1 この要綱は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 別表佐伯消防団の項中事務局の定数は、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

1 この要綱は、平成29年3月23日から施行する。

2 別記様式1～13号様式については、平成29年5月31日までの間、
なおその効力を有する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和元年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和元年12月14日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

別表1（第2条関係）

（平成27年4月1日 一部改正）

区分		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
定 員	2,753	8	17	93	186	297	410	1,742
団・分団	合計	定員	定員	定員	定員	定員	定員	定員
中	事務局	24	1	2	1	2	2	14

	白 島	23			1	2	3	4	13
	幟	23			1	2	3	4	13
	基 町	23			1	2	3	4	13
	竹 屋	23			1	2	3	4	13
	千 田	23			1	2	3	4	13
	中島吉島	23			1	2	3	4	13
	広瀬本川	23			1	2	3	4	13
	舟入神崎	23			1	2	3	4	13
	江 波	23			1	2	3	4	13
	計	231	1	2	10	20	29	38	131
東	事務局	24	1	2	1	2	2	2	14
	福 田	30			1	2	3	4	20
	馬 木	32			1	2	3	4	22
	温 品	37			1	2	4	6	24
	戸 坂	23			1	2	3	4	13
	中 山	23			1	2	3	4	13
	牛 田	23			1	2	3	4	13
	尾 長	23			1	2	3	4	13
	矢 賀	23			1	2	3	4	13
	計	238	1	2	9	18	27	36	145
南	事務局	24	1	2	1	2	2	2	14
	荒 神	23			1	2	3	4	13
	大 州	23			1	2	3	4	13
	青 崎	23			1	2	3	4	13
	段 原	23			1	2	3	4	13
	比治山	23			1	2	3	4	13
	大 河	23			1	2	3	4	13
	皆 実	23			1	2	3	4	13
	仁 保	23			1	2	3	4	13
	楠 那	23			1	2	3	4	13
	宇 品	23			1	2	3	4	13
	海 上	23			1	2	3	4	13
	似 島	27			1	2	3	4	17
	(似島女性)	40			1	2	3	4	30
計	344	1	2	14	28	41	54	204	
西	事務局	24	1	2	1	2	2	2	14
	三篠大芝	23			1	2	3	4	13
	天 満	23			1	2	3	4	13
	福 島	23			1	2	3	4	13
	観 音	23			1	2	3	4	13
	己 斐	23			1	2	3	4	13
	古 田	30			1	2	3	4	20
	草津庚午	23			1	2	3	4	13
	井 口	23			1	2	3	4	13
計	215	1	2	9	18	26	34	125	

安佐南	事務局	24	1	2	1	2	2	2	14
	八木	30			1	2	3	4	20
	川内	30			1	2	3	4	20
	緑井	30			1	2	3	4	20
	古市	30			1	2	3	4	20
	大須	30			1	2	3	4	20
	安	32			1	2	3	4	22
	原	30			1	2	3	4	20
	祇園	23			1	2	3	4	13
	長束	30			1	2	3	4	20
	山本	30			1	2	3	4	20
	戸山	40			1	2	3	6	28
	伴	32			1	2	3	4	22
	計	391	1	2	13	26	38	52	259
安佐北	事務局	25	1	3	1	2	2	2	14
	井原	32			1	2	3	4	22
	志屋	32			1	2	3	4	22
	高南	47			1	2	5	8	31
	三田	40			1	2	4	6	27
	狩小川	47			1	2	5	8	31
	深川	32			1	2	3	4	22
	落合	37			1	2	4	6	24
	口田	30			1	2	3	4	20
	大林	40			1	2	4	6	27
	三入	40			1	2	4	6	27
	可部	47			1	2	5	8	31
	亀山	47			1	2	5	8	31
	鈴張	40			1	2	4	6	27
	飯室	25			1	2	3	4	15
	小河内	32			1	2	3	4	22
	久地	40			1	2	4	6	27
	日浦	37			1	2	4	6	24
	計	670	1	3	18	36	68	100	444
安芸	事務局	24	1	2	1	2	2	2	14
	瀬野	40			1	2	4	6	27
	中野	40			1	2	4	6	27
	畑賀	32			1	2	3	4	22
	阿戸	32			1	2	3	4	22
	船越東	32			1	2	3	4	22
	船越西	32			1	2	3	4	22
	矢野東	25			1	2	3	4	15
	矢野西	25			1	2	3	4	15
	矢野南	25			1	2	3	4	15
	計	307	1	2	10	20	31	42	201

佐 伯	事務局	24	1	2	1	2	2	2	14
	水内	47			1	2	5	8	31
	上水内	40			1	2	4	6	27
	砂谷	47			1	2	5	8	31
	石内	40			1	2	4	6	27
	河内	32			1	2	3	4	22
	八幡	37			1	2	4	6	24
	観音	37			1	2	4	6	24
	五日市北	30			1	2	3	4	20
	五日市南	23			1	2	3	4	13
	計	357	1	2	10	20	37	54	233

別表2（第3条、第10条、第12条関係）

1 1枚の提示で確認可能なもの（官公署が発行した写真のある免許証・許可証・資格証明書）

運転免許証	戦傷病者手帳	運航管理者技能検定合格証明書
旅券（パスポート）	宅地建物取引主任者証（宅地建物取引士証）	動力車操縦者運転免許証
在留カード	電気工事士免状	教習資格認定証
特別永住者証明書	無線従事者免許証	身体障害者手帳
住民基本台帳カード（写真付きのもの）	認定電気工事従事者認定証	療育手帳
船員手帳	特種電気工事資格者認定証	精神障害者保健福祉手帳
海技免状	耐空検査員の証	一時庇護許可書
小型船舶操縦免許証	航空従事者技能証明書	仮滞在許可書
猟銃・空気銃所持許可証	警備業法第23条第4項に規定する合格証明書	マイナンバーカード（個人番号カード）
外国人登録証明書（在留カードまたは特別永住者証明書とみなされているもの）	運転経歴証明書（平成24年4月1日以後に交付されたもの）	

2 複数枚を組み合わせて提示することにより、確認可能なもの（イの書類を2枚、又はイとロの書類を各1枚）

（イ）

国民健康保険、健康保険（社保）、船員保険若しくは介護保険の被保険者証	共済組合員証
生活保護受給者証	被爆者健康手帳
児童扶養手当証書	特別児童扶養手当証書
国民年金、厚生年金保険若しくは船員保険に係る年金証書	国民年金手帳
共済年金若しくは恩給の証書	ひとり親家庭等医療費受給者証

（ロ）

学生証	法人が発行した身分証明書（写真付きのもの）
国若しくは地方公共団体の機関が発行した資格証明書（写真付きのもの） 注：1の書類を除く	

別表3（第3条、第10条関係）

1から3のいずれか1枚

1 社員証 1枚
2 学生証 1枚
3 従業していることが確認できる書類（源泉徴収票、健康保険証等） 1枚

採用申請書

年 月 日

広島市〇〇〇消防団長 様

(ふりがな)
氏 名

生年月日	年 月 日生 (歳) 男性・女性		写 真	
現住所				
本籍地	県			
電話番号	自宅(.....)	携帯(.....)		
勤務先 (通学先)	所在地			
	会社名 (学校名)	連絡先.....(.....)		
	業種 (該当に○をする)			
	01 農業	06 製造業	11 不動産業	15 特殊法人等公務員に準ずる職員
	02 林業	07 電気・ガス・熱供給・水道業	12 サービス業	16 分類不能の産業
	03 漁業	08 運輸・通信業	13 国家公務員	17 その他 (無職含む)
04 鉱業	09 卸売・小売業・飲食店	14 地方公務員(県)	18 日本郵政 (郵便)	
05 建設業	10 金融・保険業	14-1 地方公務員(市町村)	19 J A (農協)	
20 大学生・専門学校・高校生等 (.....年制.....年生)				
就業形態				
01 被雇用者	02 自営業者	03 家族従業者	04 その他 (会社役員・無職・学生等)	
最終学歴	学校名	卒業年月日 年 月 日 卒業・中退		
緊急連絡先 (本人以外)	(続柄) (.....) 氏名	連絡先		
消防団員歴 消防職員歴	(該当に○をする) 無 ・ 有 (消防団名《.....消防団》 在団中 ・ 退団済) (消防本部名《.....消防局・消防本部》)			
家族状況 (同居)	氏名	続柄	生年月日	
			年 月 日	
			年 月 日	
			年 月 日	
			年 月 日	
私は、広島市消防団員への採用を申請します。 なお、私は「広島市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」に定める採用条件をすべて満たしており、上記の記載事項に相違ありません。				
団員種別	(該当に○をする) 基本団員 ・ 機能別団員			

注1) 住民票の写し(世帯員の一部とし、個人番号が記載されていないもの)又は裏面の表1に記載の書類(写し)を1部添付すること。広島市外に居住する者は、表2の書類(写し)も1部添付すること。

注2) 写真(縦3cm×横2.4cm、正面向き・脱帽・上半身)は申請日より3ヶ月以内に撮影したものを本書貼付ほか3枚提出すること。

注3) 公務員にあっては、勤務先の消防団員との兼職等に係る手続きについて、確認すること。

表 1 (本人確認書類)

1 1枚の提示で確認可能なもの (官公署が発行した写真のある免許証・許可証・資格証明書)		
運転免許証	戦傷病者手帳	運航管理者技能検定合格証明書
旅券 (パスポート)	宅地建物取引主任者証 (宅地建物取引士証)	動力車操縦者運転免許証
在留カード	電気工事士免状	教習資格認定証
特別永住者証明書	無線従事者免許証	身体障害者手帳
住民基本台帳カード (写真付きのもの)	認定電気工事従事者認定証	療育手帳
船員手帳	特種電気工事資格者認定証	精神障害者保健福祉手帳
海技免状	耐空検査員の証	一時庇護許可書
小型船舶操縦免許証	航空従事者技能証明書	仮滞在許可書
猟銃・空気銃所持許可証	警備業法第23条第4項に規定する合格証明書	マイナンバーカード (個人番号カード)
外国人登録証明書 (在留カードまたは特別永住者証明書とみなされているもの)	運転経歴証明書 (平成24年4月1日以後に交付されたもの)	
2 複数枚を組み合わせて提示することにより、確認可能なもの (イの書類を2枚、又はイとロの書類を各1枚)		
(イ)		
国民健康保険、健康保険 (社保)、船員保険若しくは介護保険の被保険者証	共済組合員証	
生活保護受給者証	被爆者健康手帳	
児童扶養手当証書	特別児童扶養手当証書	
国民年金、厚生年金保険若しくは船員保険に係る年金証書	国民年金手帳	
共済年金若しくは恩給の証書	ひとり親家庭等医療費受給者証	
(ロ)		
学生証	法人が発行した身分証明書 (写真付きのもの)	
国若しくは地方公共団体の機関が発行した資格証明書 (写真付きのもの)		
注: 1の書類を除く		

表 2 (市外在住の方の提出書類)

1 社員証 1枚
2 学生証 1枚
3 従業していることが確認できる書類 (源泉徴収票、健康保険証等) 1枚

消防団員の資格等調査票

所 属 団 分団(女性隊)

団員番号 氏名 年齢 歳

① 下記の資格・技能等で該当するものに☑ (チェック) してください。

<p>建設機械系資格</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 車両系建設機械 (3t 以上 : 整地等)<input type="checkbox"/> 車両系建設機械 (3t 以上 : 解体)<input type="checkbox"/> 小型車両系建設機械<input type="checkbox"/> クレーン免許<input type="checkbox"/> クレーン技能講習<input type="checkbox"/> チェーンソー作業<input type="checkbox"/> 玉掛け<input type="checkbox"/> 高所作業車 (10m 以上・10m 未満)<input type="checkbox"/> 小型移動式クレーン <p>作業系資格</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> ガス溶接<input type="checkbox"/> アーク溶接<input type="checkbox"/> 酸素欠乏危険作業主任者<input type="checkbox"/> 危険物取扱者 (甲・乙 _____ 類・丙)<input type="checkbox"/> 電気工事士<input type="checkbox"/> 警備業務検定 (_____)<input type="checkbox"/> 整備士 <p>自動車運転免許等</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 中型 (8t 超)<input type="checkbox"/> 大型<input type="checkbox"/> 大型特殊<input type="checkbox"/> けん引<input type="checkbox"/> 小型船舶	<p>コミュニケーション系資格</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 手話<input type="checkbox"/> 要約筆記<input type="checkbox"/> 英語 (英検準 2 級相当以上)<input type="checkbox"/> 他言語 (検定準 2 級相当以上) (言語名 : _____ 語) <p>福祉・医療系資格</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 介護福祉士<input type="checkbox"/> 社会福祉士<input type="checkbox"/> 作業療法士<input type="checkbox"/> 理学療法士<input type="checkbox"/> ヘルパー<input type="checkbox"/> 看護師<input type="checkbox"/> 医師 <p>火災・災害予防</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 防災士<input type="checkbox"/> 応急危険度判定士<input type="checkbox"/> 気象予報士<input type="checkbox"/> 煙火打ち揚げ <p>その他の資格 (自由記入) <small>消防団活動で活用できそうな資格・技能を記入して下さい。(複数可)</small></p>
---	---

② 消防団活動や地域活動で資格を活用することに同意できますか?
(同 意 消防団活動のみ同意 不同意)

「就業形態を区分する際の留意事項」

就業形態は、次のとおり区分し回答してください。

1 被雇用者

会社員、工員、公務員、団体職員、個人商店の従業員、住み込みの家事手伝い、日雇い、臨時雇い等、会社、団体、個人や官公庁に雇用されている人で、役員でない者。

2 自営業者

個人経営の商店主、工場主、農業主等の事業主や開業医、弁護士、著述家、家政婦等で個人又は家族とだけで事業を営んでいる者。

3 家族従事者

農家や個人商店等で、農仕事や店の仕事などを手伝っている者。

4 学生

大学や専門学校の学生

5 その他

会社の社長、取締役、監査役、団体の理事、監事、公団や事業団の総裁、理事、監事等の役員である者。

(第2号様式)

年 月 日

広島市〇〇〇消防団長 様

広島市 団

分団・隊

氏 名

採 用 副 申 書

年 月 日付けで次の者を消防団員として採用していただきたいので推薦
します。

採用申請者氏名

〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇

(第3号様式)

面接補助票

- ※ 分団長等は、面接時、必ず「広島市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」を読み上げ説明し、面接終了後、本票を団長あて提出してください。
- ※ 回答欄の右側に○がある場合、本市消防団への入団はできません。ただし、2については団長判断で入団は可能です。
- ※ 本人確認書類及び写真等で本人確認及び住所確認をしてください。
- ※ 面接にあたっては、次の「判断の観点」を参考に、消防団員としての適格性等を確認してください。

【判断の観点】

- 団長の招集によって出勤し、上司（団長、分団長等）の指揮監督を受け、消防団活動に取り組むことができそうか。
- 責任感があり、真面目に消防団活動に取り組むことができそうか。
- 素直な性格で、周囲と協調して消防団活動に取り組むことができそうか。

面接年月日：〇〇年〇〇月〇〇日（〇）〇〇時～〇〇時

面接場所：

対象者氏名：

番号	確認事項	回答欄（○印）	
1	広島市の区域内に居住、勤務又は通学していますか	はい	いいえ
2	当該分団管轄区域に居住、勤務又は通学していますか	はい	いいえ
3	年齢は18歳以上ですか	はい	いいえ
4	消防団に入りたい理由はなんですか（志操堅固） 〔 〕	/	
5	過去に大きな病歴や、現在治療中の病気はありませんか（身体強健） 〔 〕		
6	今現在、禁錮又は懲役刑の執行猶予中ですか	いいえ	はい
7	過去2年以内に広島市の消防団員として懲戒免職処分を受けていますか	いいえ	はい
8	6か月以上広島市を離れる生活ですか	いいえ	はい
9	暴力団員又は暴力団関係者ですか（広島市暴力団排除条例）	いいえ	はい
所見	〔面接終了後、分団長等記載〕		

面接実施者：〇〇〇〇〇分団 分団長 ○ ○ ○ ○

(第5号様式-①)

年 月 日

広島市長

○ ○ ○ ○ 様

広島市○○○消防団長

消防団長の推薦について

このことについて、広島市○○○消防団長に次の者を推薦します。

記

推薦する階級	氏名
団 長	

推 薦 者

所 属	階 級	氏 名

※ 推薦者の氏名欄は、分団長以上会議に出席した人が自署してください。

(第5号様式-②)

年 月 日

広島市〇〇〇消防団長 様

広島市〇〇〇消防団事務局
副団長 〇 〇 〇 〇

副団長の推薦について

このことについて、広島市〇〇〇消防団副団長に次の者を推薦します。

記

推薦する階級	氏名
副 団 長	

推 薦 者

所 属	階 級	氏 名

※ 推薦者の氏名欄は、分団長以上会議に出席した人が自署してください。

(第5号様式-③)

年 月 日

広島市〇〇〇消防団長 様

広島市〇〇〇消防団〇〇〇分団
分団長 〇 〇 〇 〇

分団長の推薦について

このことについて、広島市〇〇〇消防団〇〇〇分団分団長に次の者を推薦します。

記

推薦する階級	氏名
分 団 長	

推 薦 者

所 属	階 級	氏 名

※ 推薦者の氏名欄は、分団会議又は事務局女性消防隊会議に出席した人が自署してください。

(第6号様式)

履 歴 書

所 属	階 級	氏 名	生年月日	
本 籍				
現 住 所				
職 業 (勤務先・役職)				
学 歴 (最終学校名)				
卒業年月日		年 月 日	卒業・中退	
消 防 団 歴				
自	年	月	日	〇〇〇消防団〇〇〇分団 団員
至	年	月	日	
自	年	月	日	
至	年	月	日	
自	年	月	日	
至	年	月	日	
自	年	月	日	
至	年	月	日	
自	年	月	日	
至	年	月	日	
表 彰	年	月	日	種 別
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
公 職 歴 期 間				職 種
自	年	月	日	
至	年	月	日	
自	年	月	日	
至	年	月	日	
自	年	月	日	
現在に至る				


(第7号様式)

任 用 申 請 書

年 月 日

広島市〇〇〇消防団長 様

広島市〇〇〇消防団〇〇〇〇〇分団
分団長 〇 〇 〇 〇

1 昇任	団員番号	氏名	
2 降任			
		年 月 日生 (歳)	
現階級 (該当階級に○)		申請階級 (該当階級に○)	
副団長		副団長	
分団長		分団長	
副分団長		副分団長	
部 長		部 長	
班 長		班 長	
団 員	団 員		
採用 (入団) 年月日	年 月 日	勤続年数	年 月
現階級任用年月日	年 月 日	在階級年数	年 月
希望任用年月日	年 月 日		
昇任 (降任) 理由			
【本人確認欄】			
氏名 (自署) :			

(第8号様式)

年 月 日

広島市〇〇〇消防団長 様

広島市 _____ 団

分 団 _____

氏 名 _____

(_____ 年 _____ 月 _____ 日生 満 _____ 歳)

退 職 願

私は、次の理由により、 _____ 年 _____ 月 _____ 日付けで退職いたしたいので、承認
されますようお願いいたします。

理 由

(第9号様式)

退職副申書

年 月 日

広島市〇〇〇消防団長 様

広島市〇〇〇消防団〇〇〇〇〇分団
分団長 〇 〇 〇 〇

階 級	氏 名 (団員番号)	生年月日 年 月 日 (歳)
採用 (入団) 年月日 年 月 日	勤続年数 年 月	
希望退職年月日 年 月 日	最高階級在職年数 年 月	
階級履歴 (任命年月日)		
団 員 年 月 日	_____	年 月 日
_____ 年 月 日	_____	年 月 日
_____ 年 月 日	_____	年 月 日
_____ 年 月 日	_____	年 月 日
備考		

理由 (該当箇所に○を付ける)		
1 仕事都合	2 健康理由	3 経済的事情
4 学業都合	5 家事・育児都合	6 介護等
7 その他 ()		
8 定年	9 死亡	
10 転居・転勤 ((1)~(5)にも○を付ける)		
・ 転 出 後 の 住 居 ((1)市内 ・ (2)市外)		
・ 転出後の勤務 (通学) 場所 ((3)市内 ・ (4)市外 ・ (5)無職等)		

※ 「退職願 (第8号様式)」を添付してください (8、9の理由に該当する場合を除く。)

(第13号様式)

〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇消防団長様

申請者
所属団 〇〇分団
階級 〇〇氏名 〇〇 〇〇
生年月日 年 月 日
連絡先 ()

在団証明申請について (申請)

このことについて、下記のとおり申請します。

記

申請理由	
------	--

※事務局記載	本人確認 ・団員証 ・免許証 ・本人面識有 ・その他 ()	添付 ・委任状 ・その他 ()
--------	--------------------------------------	------------------------

(第14号様式)

在 団 証 明 書

次の消防団員の在団について、以下のとおり証明します。

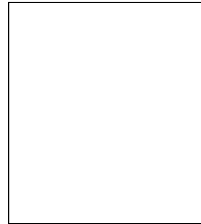
所 属	
氏 名	
在 団 期 間	階級経歴
	_____ 年 月 日～
	_____ 年 月 日～
	_____ 年 月 日～
	_____ 年 月 日～
	(在 団 者 ・ 退 団 者 _____ 年 月 日 退 団)

〇〇年〇〇月〇〇日
広島市〇〇消防団 団長 〇〇 〇〇

公
印

消 防 団 員 名 簿

分団・隊



広 島 市

ふりがな 氏 名	生年月日： 年 月 日			消 防 関 係 履 歴		消 防 協 会 関 係 (都 道 府 県 ・ 日 消)	
	階 級	任 免 年 月 日		役 職 名		就 任 年 月 日	
		自 年 月 日	至 年 月 日			自 年 月 日	至 年 月 日
本 籍		自 年 月 日	至 年 月 日			自 年 月 日	至 年 月 日
現 住 所		自 年 月 日	至 年 月 日			自 年 月 日	至 年 月 日
職 業 <small>会社名</small>		自 年 月 日	至 年 月 日			自 年 月 日	至 年 月 日
<small>所在地</small>		自 年 月 日	至 年 月 日			自 年 月 日	至 年 月 日
最 終 学 歴		自 年 月 日	至 年 月 日			自 年 月 日	至 年 月 日
電 話 番 号 <small>自宅</small> <small>緊急時</small>		自 年 月 日	至 年 月 日			自 年 月 日	至 年 月 日
家 族	氏 名	続 柄	生 年 月 日		自 年 月 日		自 年 月 日
			年 月 日		自 年 月 日		自 年 月 日
			年 月 日		自 年 月 日		自 年 月 日
			年 月 日		自 年 月 日		自 年 月 日
			年 月 日		自 年 月 日		自 年 月 日
			年 月 日		自 年 月 日		自 年 月 日

資 格		賞 罰		
	年 月 日	事 項		年 月 日
	年 月 日			年 月 日
	年 月 日			年 月 日
	年 月 日			年 月 日
	年 月 日			年 月 日
	年 月 日			年 月 日
公 職 関 係				年 月 日
職 種	期 間			年 月 日
	自 年 月 日 至 年 月 日			年 月 日
	自 年 月 日 至 年 月 日			年 月 日
	自 年 月 日 至 年 月 日			年 月 日
	自 年 月 日 至 年 月 日	退 職 報 償 金 関 係		
	自 年 月 日 至 年 月 日	支 給	支 給 金 額	支 給 対 象 勤 務 年 数
	自 年 月 日 至 年 月 日	年 月 日		年 月 日
	自 年 月 日 至 年 月 日	年 月 日		年 月 日

出 務 報 告 書

年 月 日

広島市

分団長	団長
-----	----

主任	係長	課長補佐	課長
----	----	------	----

出務種別	コード			出務種別	コード		
	～2h	2～5	5h～		～2h	2～5	5h～
建物火災	001	002	003	防火訪問 (女性団員)	241	242	/
林野火災	011	012	013	その他の予防広報	251	252	253
車両火災	021	022	023	初任研修	301	302	303
航空機火災	031	032	033	普通救命講習 (受講)	/	312	/
船舶火災	041	042	043	応急手当指導員講習 (受講)	321	322	323
その他火災	051	052	053	女性団員特別研修	331	332	333
上記以外の災害出動	061	062	063	S-KYT訓練 (共済会)	341	342	/
誤報・いたずら等	071	072	073	S-KYT訓練 (各団)	351	352	/
水難救助捜索活動	081	082	083	その他の研修	361	362	363
出初式 (事前訓練含む。)	101	102	103	定期点検	411	/	/
中訓練 (第二指揮体制訓練)	111	112	113	車検	421	/	/
小訓練 (第一指揮体制訓練)	121	122	123	団長会議	501	/	/
操法訓練	131	132	133	副団長以上会議	511	/	/
規律訓練	141	142	143	分団長以上会議	521	/	/
水防訓練	151	152	153	女性隊会議	531	/	/
ボン操大会 (各団)	161	162	163	団・署連絡会議	541	/	/
ボン操大会 (広島市)	171	172	173	その他	611	612	613
ボン操大会 (県)	181	182	183	区防災フェア (区防災訓練)	701	702	703
その他の訓練	191	192	193	市総合防災訓練	711	712	713
年末警戒	201	202	/	災害警戒本部	801	802	803
春秋予防広報	211	212	/	災害対策本部	811	812	813
防災指導	221	222	/				
普通救命講習 (講師)	231	232	/				

出 動 年 月 日	出 動 人 員	出 動 種 別 コード
年 月 日	人	

受 信 時 間	火 災 番 号	車 両 台 数
	号	台
出 動 時 間	所 要 時 間	
終 了 時 間		
(休 憩 時 間)		

* 該当者のみ●の箇所には○をして下さい。

	●	階級	団員番号	氏 名		●	階級	団員番号	氏 名		●	階級	団員番号	氏 名
1					24					47				
2					25					48				
3					26					49				
4					27					50				
5					28					51				
6					29					52				
7					30					53				
8					31					54				
9					32					55				
10					33					56				
11					34					57				
12					35					58				
13					36					59				
14					37					60				
15					38					61				
16					39					62				
17					40					63				
18					41					64				
19					42					65				
20					43					66				
21					44					67				
22					45					68				
23					46					69				

活動内容

消防団員の資格等調査票

所 属 団 分団(女性隊)
団員番号 氏名 年齢 歳

① 下記の資格・技能等で該当するものに☑ (チェック) してください。

<p>建設機械系資格</p> <p><input type="checkbox"/> 車両系建設機械 (3t 以上 : 整地等)</p> <p><input type="checkbox"/> 車両系建設機械 (3t 以上 : 解体)</p> <p><input type="checkbox"/> 小型車両系建設機械</p> <p><input type="checkbox"/> クレーン免許</p> <p><input type="checkbox"/> クレーン技能講習</p> <p><input type="checkbox"/> チェーンソー作業</p> <p><input type="checkbox"/> 玉掛け</p> <p><input type="checkbox"/> 高所作業車 (10m 以上・10m 未満)</p> <p><input type="checkbox"/> 小型移動式クレーン</p> <p>作業系資格</p> <p><input type="checkbox"/> ガス溶接</p> <p><input type="checkbox"/> アーク溶接</p> <p><input type="checkbox"/> 酸素欠乏危険作業主任者</p> <p><input type="checkbox"/> 危険物取扱者 (甲・乙 _____ 類・丙)</p> <p><input type="checkbox"/> 電気工事士</p> <p><input type="checkbox"/> 警備業務検定 (_____)</p> <p><input type="checkbox"/> 整備士</p> <p>自動車運転免許等</p> <p><input type="checkbox"/> 中型 (8 t 超)</p> <p><input type="checkbox"/> 大型</p> <p><input type="checkbox"/> 大型特殊</p> <p><input type="checkbox"/> けん引</p> <p><input type="checkbox"/> 小型船舶</p>	<p>コミュニケーション系資格</p> <p><input type="checkbox"/> 手話</p> <p><input type="checkbox"/> 要約筆記</p> <p><input type="checkbox"/> 英語 (英検準 2 級相当以上)</p> <p><input type="checkbox"/> 他言語 (検定準 2 級相当以上)</p> <p>(言語名 : _____ 語)</p> <p>福祉・医療系資格</p> <p><input type="checkbox"/> 介護福祉士</p> <p><input type="checkbox"/> 社会福祉士</p> <p><input type="checkbox"/> 作業療法士</p> <p><input type="checkbox"/> 理学療法士</p> <p><input type="checkbox"/> ヘルパー</p> <p><input type="checkbox"/> 看護師</p> <p><input type="checkbox"/> 医師</p> <p>火災・災害予防</p> <p><input type="checkbox"/> 防災士</p> <p><input type="checkbox"/> 応急危険度判定士</p> <p><input type="checkbox"/> 気象予報士</p> <p><input type="checkbox"/> 煙火打ち揚げ</p> <p>その他の資格 (自由記入)</p> <p><small>消防団活動で活用できそうな資格・技能を記入して下さい。(複数可)</small></p>
---	--

② 消防団活動や地域活動で資格を活用することに同意できますか？
(同 意 消防団活動のみ同意 不同意)

団	分団	団員番号		

(1 新規 2 変更)

口座登録書 (退職報償金を除く)

消防団員報酬 (年報酬及び出務報酬) は、下記の金融機関の預金口座に振り替えてください。

振替依頼人	住所	フリガナ						
		漢字						
	氏名	フリガナ						
		漢字						
振替先	金融機関名	銀行 組合	金庫 農協	店舗名	店所	金融機関コード		店番
	預金種別	1 普通 2 当座		口座番号				
	注1 口座名義 (カナ)							

* 記入上の注意

- ・ 4桁の金融機関コード、3桁の店番についても、必ず記入してください。
- ・ 口座名義は、金融機関に登録しているものを、左詰めで記入してください。

年 月 日

広島市 消防団長 様

所在地 _____

事業所（学校）名 _____

代表者（職・氏名） _____

連絡先 _____

従業者の勤務証明について

下記の者については、 年 月 日時点で、本事業所（学校）において従業（通学）していることを証明します。

記

氏名 _____

生年月日 _____

部署（学部・学年等） _____

※（上記所在地と異なる場合）

勤務（通学）場所 _____

注意事項

- ①「事業所名」は、〇〇店、〇〇営業所まで記載してください。
- ②「代表者」は、役員に限らず、店長、所長等、事業所の代表者としてください
- ③代表者の所在地と従業者の勤務（通学）場所が異なる場合は、勤務（通学）場所も記入してください。